

ちとせ 市議会だより

No.203



※写真は令和6年2月21日（水）に行った第11回市民の声を聴く会の様子です。
詳しい内容については16ページをご覧ください。

令和6年 第1回（3月） 定例会

目次

- 定例会のあらまし 2～3ページ
- 議決結果、各委員会の活動状況 4～5ページ
- 代表質問・一般質問 6～11ページ
- 予算特別委員会質疑 12～15ページ
- 議会事務局からのお知らせ等 16ページ

定

例会の あらまし

令和6年第1回定例会は、3月1日から3月26日までの26日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和6年度各会計当初予算、令和5年度各会計補正予算、条例の制定など、報告11件、議案39件、意見案1件が提出されました。

このうち、令和6年度各会計当初予算等17件については、議長を除く22人の委員で構成する予算特別委員会を設置し、補正予算にかかわる議案8件については、13人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置して、それぞれ審査を付託しました。また、即決を必要とする議案以外については、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、各議案等については、全て原案のとおり可決しました。

今定例会の主な議案の内容は、次のとおりです。

令和6年度予算

一般会計、6特別会計および3企業会計の総額を
876億7千73万6千円とする

令和6年度予算の主な施策（第7期総合計画に掲げたまちづくりの基本目標順）

1 あたたかさつつながり
を心で感じられるまち

・総合福祉センター環境改善
事業費
2千211万円

・子どもの遊び場利用者支援
事業費
206万6千円

・教育・保育施設冷房設備整備
支援事業費
1千927万5千円

・児童館冷房設備整備事業費
372万4千円

2 豊かな自然を育み快適
で住みよいまち

・公共施設等脱炭素化推進事業費
1千万円

令和6年度 各会計予算

※令和5年度6月補正時点の予算との比較になります。（単位：千円）

会計名	令和6年度	令和5年度	増減	増減率(%)
一般会計	52,676,000	49,061,007	3,614,993	7.4
特別会計	16,035,578	15,412,816	622,762	4.0
国民健康保険	7,970,083	7,949,680	20,403	0.3
土地取得事業	55,168	380	54,788	14,417.9
公設地方卸売市場事業	71,141	64,005	7,136	11.1
霊園事業	22,647	25,026	△2,379	△9.5
介護保険	6,471,512	6,085,759	385,753	6.3
後期高齢者医療	1,445,027	1,287,966	157,061	12.2
公営企業会計	18,959,158	20,441,950	△1,482,792	△7.3
水道事業	4,131,538	4,231,241	△99,703	△2.4
下水道事業	6,178,851	7,689,551	△1,510,700	△19.6
病院事業	8,648,769	8,521,158	127,611	1.5
合計	87,670,736	84,915,773	2,754,963	3.2

3 災害や危険から暮らし
を守るまち

・消防団員用防火服更新整備
事業費
418万8千円

4 充実した学びと豊かな
文化・スポーツのまち

・小学校冷房設備整備事業費
1億5千613万7千円

・中学校冷房設備整備事業費
1千232万3千円

5 地の利と資源を生かした
産業のまち

・将来ビジョン・人口ビジョン
策定業務経費
3千174万7千円

・スマート農業普及推進助成
事業費
860万円

6 暮らしやすく便利な都市
基盤があるまち

- ・自動運転社会実装推進事業費
79989万2千円
- ・AIオンデマンド交通導入推進事業費
1千万8千円

- ・インクルーシブ遊具整備事業費
1千930万円

- ・東雲団地用途廃止事業費
2千668万4千円

- ・公営住宅建替事業費
(富丘団地)
1千205万7千円

7 多彩な市民とオール千歳
で挑戦するまち

- ・書かない窓口導入事業費
1千232万9千円

- ・行かない窓口導入事業費
103万7千円

- ・(仮称)大和地区コミュニティセンター整備事業費
1千654万4千円

令和5年度補正予算

◆一般会計補正予算(第8回)

歳入歳出予算の総額に
55億4千900万6千円
を追加

主な補正予算の内容

- ・千歳美々ワールド整備事業費
4億2千345万5千円
- ・定額減税補足給付金支給事業
9億5千450万円

- ・新工業団地開発準備経費
1億3千982万1千円

- ・除排雪事業費
2億8千万円

- ・小学校冷房設備整備事業費
7億4千140万1千円

◆土地取得事業特別会計補正
予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に
15万2千円を追加

◆公設地方卸売市場事業特
別会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に
1万7千円を追加

◆霊園事業特別会計補正予算
(第1回)

歳入歳出予算の総額に
85万4千円を追加

◆介護保険特別会計補正予算
(第2回)

歳入歳出予算の総額から
2億4千548万5千円
を減額

◆水道事業会計補正予算
(第2回)

増補改良費に
2億9千526万2千円
を追加

◆下水道事業会計補正予算
(第2回)

公共下水道整備費に
20億5千600万円
を追加

◆病院事業会計補正予算
(第1回)

支笏湖診療所医業費用から
5万円を減額

主な条例

◆千歳市個人番号の利用に関する
条例の一部を改正する条例
行政手続における特定の個人
を識別するための番号の利用
等に関する法律の一部改正
に伴い、個人番号の利用範囲
に所要の改正を行うために制
定。

◆千歳市手数料徴収条例の一部
を改正する条例
建築物のエネルギー消費性
能の向上に関する法律の一部
改正に伴い、引用条文に所要
の改正を行うために制定。

◆千歳市体育施設設置条例の一
部を改正する条例
上長都公園庭球場を廃止す
るために制定。

◆千歳市介護保険条例の一部を
改正する条例
令和6年度から3年間の保
険料率を定め、及び介護保険
法施行令の一部改正に伴い、
引用条文に所要の改正を行う
ために制定。

◆千歳市道路条例の一部を改正
する条例
道路占用料を改定するため
に制定。

◆千歳市都市公園条例の一部を
改正する条例
都市公園の占用料を改定す
るために制定。

◆千歳市普通河川条例の一部を
改正する条例
敷地占用料を改定するため
に制定。

人 事

◆千歳市選挙管理委員およ
び補充員の選挙

◎選挙管理委員

- 荒 洋一さん(3期)
- 五十嵐 克敏さん(1期)
- 三ツ野 仁さん(1期)
- 鶴 友助さん(2期)

◎選挙管理委員補充員

- 佐藤 聖児さん(1位)
- 高橋 典仁さん(2位)
- 金子 一久さん(3位)
- 窪田 雅幸さん(4位)

意見書

第1回定例会において、議
員提案された意見書1件を原
案可決しました。

◆若者のオーバードーズ(薬
物の過剰摂取)防止対策の強
化を求める意見書

第1回定例会 主な議決結果概要・議案の賛否

※議員番号「15」坂野 智 議員は、議長のため賛否は「-」としています。 「○」=賛成 「×」=反対

件名・議案賛否・議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	付託した 委員会	議決結果
	安部 優太郎	渡部 謙太郎	北原 偉男	岩満 順郎	丸岡 仲幸	吉谷 徹	落野 章一	飯田 盛好	大山 益巳	山口 康弘	松倉 美加	北山 敬太	松隈 早織	相沢 晶子	坂野 智	五十 嵐桂一	山崎 昌則	佐々 木雅宏	古川 昌俊	今野 正恵	平川 美由紀	仲山 正人	宮原 伸哉		
議案第1号 令和5年度千歳市一般会計補正予算について(第8回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第2号 令和5年度千歳市土地取得事業特別会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第3号 令和5年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第4号 令和5年度千歳市霊園事業特別会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第5号 令和5年度千歳市介護保険特別会計補正予算について(第2回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第6号 令和5年度千歳市水道事業会計補正予算について(第2回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第7号 令和5年度千歳市下水道事業会計補正予算について(第2回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第8号 令和5年度千歳市病院事業会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第9号 令和6年度千歳市一般会計予算について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第10号 令和6年度千歳市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第11号 令和6年度千歳市土地取得事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第12号 令和6年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計予算について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第13号 令和6年度千歳市霊園事業特別会計予算について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第14号 令和6年度千歳市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第15号 令和6年度千歳市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第16・17号 令和6年度千歳市水道事業会計予算について 令和6年度千歳市下水道事業会計予算について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第18号 令和6年度千歳市病院事業会計予算について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第19号 千歳市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第20号 千歳市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第21号 千歳市体育施設設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第22号 千歳市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	厚生環境	原案可決
議案第23号 千歳市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第24号 千歳市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	厚生環境	原案可決
議案第25号 千歳市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	厚生環境	原案可決
議案第26号 千歳市指定居宅介護支援等及び指定介護予防支援等の事業の人員、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	厚生環境	原案可決
議案第27号 千歳市緑化条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第28号 千歳市道路条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第29号 千歳市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決

件名・議案賛否・議決結果																								付託した委員会	議決結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	厚生環境	原案可決
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	原案可決
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
意見案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

各委員会の活動状況

1月～3月に開かれた
各委員会の活動状況をお知らせします。

総務文教常任委員会

▼2月26日(月) 9時
千歳市・恵庭市連携施策推進計画策定概要など、20件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月4日(月) 13時
千歳市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第1回定例会付託議案3件を原案可決とした。

令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要

▼2月27日(火) 9時
令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要など、15件の所管事務調査を報告済みとし、令和5年度の行政視察報告について決定した。

令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要

▼2月28日(水) 9時
令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要など、14件の所管事務調査を報告済みとした。

議会運営委員会

▼2月28日(水) 10時
令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要など、20件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月4日(月) 13時
千歳市体育施設設置条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第1回定例会付託議案5件を原案可決とし、企業誘致状況など、6件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月1日(金) 11時
第1回定例会の議事運営について決定し、意見書の提出および議会改革について協議した。

▼3月8日(金) 10時
第1回定例会2日目の議事運営について決定し、意見書の提出について協議した。

厚生環境常任委員会

▼3月22日(金)
予算特別委員会終了後路線バスにおける線路・ダイヤの見直しなど、5件の所管事務調査を報告済みとした。

産業建設常任委員会

▼3月4日(月) 13時
千歳市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第1回定例会付託議案5件を原案可決とした。

2月22日(木) 14時

道央廃棄物処理組合焼却施設の現地視察を実施した。

1月24日(水) 13時

2024千歳・支笏湖水濤まつりの現地視察を実施した。

3月26日(火) 10時

第1回定例会最終日の議事運営について決定し、意見書の提出及び議会改革について協議した。

市政

問う!!

を

今定例会では、3月11日、12日、13日の3日間、各党派等からの代表質問・一般質問が行われました。これらの質問の中から、主なものを掲載します。なお、質問議員の党派および氏名は、次のとおりです。

代表質問議員

☆自民党議員会
松倉 美加 議員

☆公明党議員団
平川美由紀 議員

一般質問議員

☆日本共産党
吉谷 徹 議員

☆日本維新の会・新党大地
丸岡 伸幸 議員

☆無所属
落野 章一 議員
相沢 晶子 議員

質疑の様子は、
← HPからご覧いただけます。



自民党議員会
松倉 美加 議員

財政運営に対する基本姿勢

問 経常費が大幅に増加し、歳入不足が拡大しており、強固で持続可能な財政基盤が維持できる見込みであるのか。今回、コロナ禍を除いては大幅な財政調整基金からの繰り入れを行っている。緊急的な事業の実施、大型事業の優先順位や考え方など、市長の財政運営に対する基本姿勢について伺う。

答 市長 令和6年度予算編成は、事業の必要性や緊急

度を勘案の上、ゼロベースからの見直し、歳出削減に取り組んだが、財政調整基金からの繰り入れを増額するなど、大変厳しい予算編成になったところである。今後も、扶助費などの社会保障関連経費の増加、急激な物価高騰による物件費等の増のほか、大型事業、また、公共施設改修等については、資材費・人件費の増によって事業費がかさむなど、厳しい財政運営が続くものと考えており、財政運営の基本である歳入に見合った歳出を一層念頭に置き、財政運営にあたる必要があるものと考えている。今回、物価高騰や市民生活の各種課題への対応とともに、新規にあつては、大和コミュニ

宿泊税の導入検討について

問 北海道は宿泊税の目的を観光サービス・インフラの充実強化などに充てると示しているが、詳細についてはまだ提示されていない。本市も独自の宿泊税導入に向け検討するとの報告があつたが、その目的や使途、独自性

ティセンターの基本設計や公共交通関連経費、子育て支援やDX関連事業、小中学校等への冷房設備設置など、まちの将来を見据えて取り組む必要がある事業については、まちをさらに前に進めるため、次年度予算で取り組むべき必要な事業として実施することが大事だと思ひ決断したものである。

答 市長 観光客などの利便性や満足度を高める受入環境の整備や観光資源の充実などに、新たな対応が求められる。観光産業は宿泊業や旅行業、飲食業などすそ野が広く、本市の発展を支える地域経済にとつて大変重要な産業であり、継続して活性化を図る必要があるが、これまでの取り組みに加え、新たな対応を進めていくためには、財源確保が欠かせないことから、その財源として受益と負担という観点で、宿泊者に一定の負担を求める市独自の宿泊税導入について検討を進めていく。市は、引き続き

き観光客などの誘客を図り、地域経済を持続的に発展させるため、受入環境の整備など本市の課題解決を図る目的の財源として、北海道とは別に、市独自の宿泊税導入について、関係者等による検討委員会をはじめ、宿泊事業者の意見なども良く踏まえ検討を進めていきたいと考えている。

自衛官定数の減少による市への影響

問 防衛力整備計画において、陸上自衛隊の常備自衛官の定数が2000人減少することが明記された。このことによる本市への影響についてどのように考えているのかを伺う。

答 市長 万が一、本市にお

行政視察報告

各常任委員会では先進自治体などへの行政視察を実施しています。詳細については市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

【総務文教常任委員会】

福岡県北九州市（11月14日）
DXの推進について

【概要】北九州市は、令和3年4月に50名のデジタル推進室を設置して全庁的にDXを推進している。本市は、固定のPC端末はあるが、会議システム用の30台のタブレットのみで、紙に頼った業務を行っている。今後は、デジタル庁などが行っている支援策等を有効に活用し、業務のDX化の推進を図らなければならないと感じた。



熊本県宇城市（11月16日）
図書館・美術館運営事業について

【概要】図書館・美術館の来館者の掘り起こしができず、若い世代の利用が伸び悩んでいたが、指定管理者を募集した際に施設改修の設計と改修後の機能に関する提案も併せて行った結果、県内各地から来館者が殺到するようになった。例えば、本市の図書館は青葉公園に接続しているの小さな子供たちが遊べる広場や音楽が流れてゆっくりと過ごせるスペースと音もなく勉強等に集中できるスペースの融合を検討したら良いのではないかと感じた。



上記視察のほか、11月15日に熊本県庁で「半導体工場立地に伴う取組について」をテーマに視察を行っています。

ける部隊や人員等が削減された場合には、陸上自衛隊の機能低下に加えて、地域経済や産業振興、地域活動の停滞等、まちづくりに与える影響は極めて大きいものと考えている。本市には、陸上自衛隊東千歳駐屯地、北千歳駐屯地の2駐屯地が所在しており、現在のところ、大きな部隊の削減につながる情報は確認していないが、私自身が先頭に立ち、防衛省と緊密に連携を行いながら、情報収集の強化に努め、今後の動きに十分注視していきたいと考えている。また、本市および北海道内の部隊への影響が危惧される情報を入手した場合には、北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会等と連携し、

こども家庭センターの役割と波及効果

【問】令和6年4月に施行される児童福祉法等の改正により、こども家庭センターが設置されるが、その役割と利用者への波及効果について伺う。

【答】市長 妊娠・出産・子育てに関する相談に対応する子育て世代包括支援センターと子どもや家庭を支援する子ども家庭総合支援拠点があり、新たにこども家庭センターとして、母子保健および児童福祉における双方の業務について指示や助言を行う統括調整官を配置し、すべての妊産婦・子育て世帯への切れ目のない相談支援を実施していく。波及効果については、妊娠・出産・子育て等に関する相談に対し、新たにサポートプランの作成などにより、よりきめ細やかな対応が可能となり、子育てなどに困難を抱える家庭の訪問やヘルパーの派遣など、各種事業を提供することにより、問題や課題を早期に見・把握し、必要な支援に繋がることを期待している。

学校部活動指導員の担い手確保支援

【問】学校部活動の地域移行

に伴い、今後、スポーツ競技の指導者を増やすための支援策が必要と考える。指導員の担い手確保のため、資格取得の金銭的な支援や育成などの支援策について伺う。

【答】市長 運動部活動の地域移行は、生徒のスポーツ環境の充実の観点から、学校や地域の実態に応じて、スポーツ団体、保護者、民間事業者等の協力のもと、学校と地域が協働した形で、地域におけるスポーツ環境の整備を進める取り組みである。担い手となるスポーツ競技指導者の確保が重要な課題であると認識しており、来年度から新たに導入する部活動指導員に対し、公益財団法人日本スポーツ協会公認の資格を取

得するために必要となる受講料やテキスト代等への支援を予定しており、スポーツ競技指導者の確保や育成につなげたいと考えている。

その他の質問

- ・人口10万人のまちづくり
- ・物価高騰への取り組み
- ・給食費について
- ・空港開港100年事業の目的
- ・市内公共事業について
- ・市内商業機能と雇用状況
- ・農業振興について
- ・協和地区の産業廃棄物処理場建設計画への対応
- ・障がい者福祉、高齢者福祉
- ・子ども福祉行政について
- ・次世代半導体製造工場の立地に伴う上下水道工事
- ・学力向上への取り組み



公明党議員団
平川 美由紀 議員

今後の子ども

医療費の無料化

問 千歳市の子ども医療費は、昨年から小学6年生までの通院費が実質無料化となった。東京都では昨年から高校3年生まで、札幌市でも今年の4月から中学3年生までの通院費が実質無料化される。千歳市の今後の子ども医療費の無料化の考え方を伺う。

答 市長 子ども医療費の助成は、自治体の規模や財政状況に左右されることなく、国



日本共産党
吉谷 徹 議員

ラピダス社の工場における
使用物質・薬品の取り扱い

問 これまで工場周辺の土壌汚染に関し、具体的な対策

の責務において、どこに住んでも誰もが等しく受けられることができる制度として運用されることが望ましいと考えており、これまでも全国市長会をはじめ各関係機関を通じて、子ども医療費の無償化について要望しているところである。子ども医療費の助成は、子どもの疾病の早期診断・早期治療の促進や、健康増進と福祉の向上、子育て世帯の経済的な支援等を目的とした重要な施策であると認識していることから、更なる拡充に向けて検討を行っているところである。助成内容については、多くの自治体が安定した持続可能な支援となるよう、それぞれの事情に応じて独自に取り組み、助成対象を高校生

まで拡充している自治体もあると認識していることから、今後も国への要望を継続し、その動向を確認することにも、子ども医療費の更なる助成拡充を図るため、対象年齢や助成内容について、令和6年度中に具体的な検討を進め、早期に実施できるように準備を行っていく。

若年がん患者の
アピアランスケアと助成

問 15歳〜39歳のいわゆるAYA世代の患者は、約75%が女性で、20歳以上では約80%を女性が占めている。治療によっては、抗がん剤などの化学療法により脱毛、肌の変色、爪の変化や手術による傷、放射線治療による皮膚炎など、さま

ざまな外見の変化を生じることがある。若い世代の闘病は進学や就職、結婚などの人生の節目とも重なるため、生活面を含めたきめ細かいサポートが大切である。緩和ケアの一つである、外見の変化をカバーすることでがん患者の苦痛を軽減するアピアランスケアと、その必要性への認識を伺うとともに、購入費用の助成について見解を伺う。

答 市長 アピアランスケアは広義では医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケアを言うが、治療による脱毛など外見上の変化に伴う精神的、経済的な負担は大きく、患

者や家族が、社会的にも安心して療養生活を送る上で重要なものの一つであると認識している。医療用ウィッグや乳がん患者の胸部切除手術後の形状補整具等の購入費助成について、道内でもいくつかの自治体において、がん患者の療養生活の質の向上を目的に、助成が行われていることは承知している。市は、現時点で、補整具の購入費助成を行う予定はないが、今後の国のアピアランスケアの取り組みと助成等に関する動向について注視していく。

その他の質問
・ラピダス社の進出について
・除排雪事業施策
・給食費の考え方など

や詳細など多く示されていないと思うが、①改めて土壌汚染防止処置の具体的内容、②使用物質・薬品の移送方法や保管方法、③使用物質・薬品の転倒や保管容器破損といった事故が起こった場合にどのような対策を講じるかを伺う。

答 市長 ①工場に搬入された薬品は、薬液タンク棟に供給されるが、薬液タンクの漏出対策として、コンクリートなどの構造で、プールの形状をしている防液堤で囲まれた中に薬液タンクを設置するほか、薬液タンクからクリンルームまでの供給配管は薬液が漏れないよう二重構造とすることとし、また、廃液タンクは、一般的に地下に埋設する工法が用い

られるが、屋内空間に設置するとともに、タンクの全周囲を容易に点検しやすい構造とすることとしている。さらに敷地内に監視井戸を設置し、地下水を定期的にモニタリングすると伺っている。②一般材料は主にJR貨物を利用して、トラック車両等で工場へ搬入されるものと伺っているが、消防法や高圧ガス

保安法で定められる薬品、高圧ガス等は海路で苫小牧港まで輸送すると伺っている。次に輸送中の保管場所、保管方法は、輸送業者が輸送物資や物量に応じて、その輸送経路を所管する消防署等において認可された貯蔵所等で保管されるものである。③移送および保管中の事故への対策については、国の危険物

の規制に関する法令等に定める運搬方法、移送および貯蔵保管等の基準を遵守する必要があるほか、輸送に従事する運転手は、化学薬品の特種な事故発生時の措置などの専門知識を持つ危険物取扱者の国家資格を有したものとされるなど、厳格かつ慎重な取り扱いがなされるものと認識している。



市職員の手当の引き下げ

問 一般民間企業に勤めている人の給与は上がってきている傾向があるが、手取りの収入は減ってきており、税金等は増え、大変苦しい実情になってきている。管理職手当、通勤手当、住宅手当、特殊手当などの手当の引き下げについて市の見解を伺う。身を切る改革を実践し、今回行う給食費の値上げをせず、手当引き下げ分を市民に還元し、子育て世代に特化した

給食費の値上げ

問 市の学校給食費値上げが報じられたが、就学援助認定とはならないなか、年収がそれほど多くなく、やりくりしている家庭も存在していると思われる。就学援助基準より数十万円程上の世帯に対して、限定的に

ラピダス関連の定住者への対応と工場周辺の整備

問 ①外国人労働者に対し、インターナショナルスクールや生活環境はどのように考えているのか。②幼稚園・認定こども園の増設を考えているのか。③渋滞が予想さ

政策をしてもらいたい。

答 市長 諸手当を含めた本市の職員給与については、地方公務員法上の原則にのっとり、人事院が毎年度、国家公務員および民間の給与の実態を調査し、両者を比較した上で、国会および内閣に対して所要の勧告を行う、いわゆる人事院勧告に準拠することを基本としており、現状において独自に引き下げることとは考えていない。

値上げ分の免除や一部減額ができたと思うが、そうしたことをしなかった理由と複数の児童生徒を持つ世帯への値上げ分の一部減額もできたと思うが、それをしなかった理由を伺う。

答 市長 学校給食費への支援としては、生活保護費を受給している家庭に対しては教育扶助で支援を、生活保護

れる周辺道路の拡幅等を行う考えはあるのか。④都市計画を柔軟に運用し、工業用地と⑤住宅地の開発はどう考えているのか。半導体産業に関するインフラ整備や道路整備に25億2600万円を出すのであれば、給食費の値上げ分を回避し、給食費無償化をしないのなら、値上げはやめていただきたい。

答 市長 ①私が本部長となり、各部長職を委員とする次世代半導体拠点推進本部の外国人対応部会では、本市に居住する外国人従業員等の実態はまだ不明であり、現在実施している聞き取り調査結果などを踏まえて、実態を明らかにする予定である。今後は、実態をよく把握したうえで、外国人にとっても住み

の認定基準から外れる家庭については、一定の条件により認定基準を拡大した就学援助制度により実施しているところである。複数の児童生徒を持つ家庭については、給食費は児童生徒ひとりひとりの食料費として負担いただいているものであり、受益者負担や公平性の観点から、世帯単位の児童生徒数を

もって、支払い額の差を設けることは考えていないが、今後も、学校給食費の負担に配慮が必要な家庭や、経済的に困窮していると認められる家庭に対しては、既存の制度の範囲で適切な支援を行っていく。

その他の質問
・タクシードライバーの確保

よいまちとなるよう必要な取り組みを検討していく。②この分野においても専門部会で対応を協議しており、現在実施している聞き取り調査結果や改定する人口ビジョンなどを踏まえ、その世帯数や人数を把握していく。今後は、必要に応じて民間事業者の動向および意向を確認するなどして、適正な保育の受け皿確保に努めていく。③工場周辺の街路となる美々西通および美々南通のほか、市道美々駒里線に通り抜けできる市道の整備を進め、さらに国道36号に接続する路線橋の計画を進めている。また、国道、道道、市道の各道路管理者間で協議を行っており、工場周辺の国道36号および道道早来千歳線につい

ては、これら市道の整備により円滑な交通が確保されるかの判断から、現段階で拡張整備する考えは伺っていない。④市は、速やかに新たな工業団地の開発を行い、更なる企業進出へと繋げていくことが重要と考えていることから、まずは柏台地区の工業団地開発に向け、注力していく。⑤住宅地については、令和4年度に北信濃地区の一部（そなえる南側）を市街化区域へ編入し、今月には北信濃地区の一部（防災の森南側）を市街化区域へ編入する予定となっており、さらに現在の人口フレームにおいて、令和7年度までに市街化区域への編入手続きを進め、宅地の供給を図っていくこととしている。



シマエナガのPRと
苔の回廊

問 シマエナガは雪の妖精、
悶絶級に可愛い。本州の工
ナガの亜種で雀より小さく
北海道にしか生息しない。
森や庭園、時には住宅地にも
現れる。甘い樹液を好み、
札幌近郊から特に千歳川付
近で目撃される。動物園に
もないため、インバウン
ド客など内外からの誘客に
もなる。①目撃情報や写真
を集めて内外の観光客にPR
することや②「市の鳥」

に指定する可能性などにつ
いて伺う。③千歳の観光名
所・苔の洞門は遂に崩壊し
た。それに替わる楓沢の保
存・管理について伺う。

答 市長 ①ちとせフォトコ
ンテスト2023において、
シマエナガの写真が応募さ
れており、今後、市のPR素
材として活用することを予
定している。また、観光事業
者がシマエナガの目撃情報
や観察ツアーを提供してお
り、事業者とも連携したいと
考えている。②市内では約
200種類の鳥類が生息し
ており、シマエナガを市の鳥
に制定することは、シンボル
制定の目的や経過などを踏
まえると難しいと考える。引
き続き、千歳市民憲章推進協
議会と連携を図りながら、市

民の誇りである清流千歳川
をはじめとした、豊かで美し
い自然を守り、後世に引き継
ぐなど、市民意識の向上や郷
土愛の醸成に努めていく。

観光スポーツ部長 ③楓沢
の苔の回廊は、足場が悪く、
崩落、落石の危険性があり、
安全上の課題がある。ただ、
一方で民間事業者がガイド
を配置して、安全確保を図つ
た上で、苔の回廊を活用する
ことは、今後、可能性がある
と考えている。

クマ防除隊の養成・
ヒグマへの自己防衛策

問 昨年10月に市内のゴル
フ場にクマが入り猟友会が
駆除した。千歳市の猟友会は
会員64名だが、クマ防除隊は
14名で大半は60・70歳代であ

る。①自治体職員や自衛隊員
からの養成について伺う。市
民の自己防衛策として、遭遇
したら静かに離れて行く、笛
や鈴で警告するということ
だが、近頃は撃退スプレーが
あり、4mより接近した時、
クマの顔に向けて噴射する
と聞くが、②スプレーの成
分、使い方、市民への注意に
ついて伺う。

答 市長 ①狩猟免許の取得
は、個人の意思に関わるこ
とであり、強制して免許を
取得させることは難しく、
市職員等についても同様と
考えている。しかし、ハン
ターの養成は重要であるこ
とから、本市は、令和4年
度より、農業者を対象に狩
猟免許取得の助成制度を創
設し、2名が免許を取得し

ている。引き続き、制度の
周知を進め、ハンターの養
成に努めていく。②クマよ
けスプレーには唐辛子など
に含まれるカプサイシンが
使用されており、ヒグマの
目や鼻に吹きかけることに
より効果を発揮する一方で、
使用者に付着した場合、健
康被害をもたらす恐れがあ
る。スプレーはヒグマに遭
遇した際の効果的な防衛策
となるが、一番大事なことは、
ヒグマに遭遇しないこ
とである。山林に入る際は、
音を出しながら歩くことや
ヒグマの痕跡を見つけた場
合は、すぐに引き返すこと
などが重要であり、引き続
き、HPや出前講座などを
通じて、情報提供を図って
いく。



飲み水の水質保全と
モニタリング

問 令和2年より、千歳市
は、市民の飲み水のPFO

A、PFOSの濃度を測定
し、安全な水を提供してい
ると認識しているが、PFO
A、PFOSと同じ第一種特
定化学物質となったPFH
xSは、空港や基地でも使用
されているため、私はこちら
も濃度を把握するべきと思
うが、モニタリングする予定
はないか。

答 市長 国は水道水の水

質に関する要検討項目にP
FHxSを追加し、情報や知
見の収集を行っていること
であるが、現時点では目標
値などの設定がないことか
ら、評価を行うことができな
いため、モニタリングを行う
考えはない。なお、PFHx
Sの評価が定まり、国から指
標が示された際には、迅速に
対応していく。本市の主な水

源である内別川は、北海道水
資源の保全に関する条例に
おいて、千歳市内別川流域、
蘭越地区水資源保全地域に
指定されるなど、水質に関す
る環境が守られており、今後
も本市の財産である豊富で
良質なちとせの水の確保に
取り組んでいく。

市内河川の水質保全と
モニタリング

問 ①漁業団体が、道に対
して「千歳川は、サケが遡
上する川で、ラピダスの排
水による影響の事前調査と
評価を求める」、「半導体製
造で使用するPFASにつ
いても、発がん性の疑いが
指摘されており、排水中の
濃度を可能な限り低減させ
るよう、ラピダスに指導し、
モニタリングの実施を求め

行政視察報告

各常任委員会では先進自治体などへの行政視察を実施しています。詳細については市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

【厚生環境常任委員会】

三重県桑名市（11月8日）
多世代共生施設について

【概要】互いに支え合う関係性を創出するための新しい福祉のかたちとして、高齢者・障がい者・子ども分野の複合型施設が建設されている。公民連携した施設運営の難しさを感じたが、地域での重要性が大きいと感じられた。また、母子生活支援施設はセキュリティ等もしっかり管理されており入居する母子の不安を取り除く施設であると感じられた。



愛知県豊橋市（11月9日）
子ども若者総合相談支援センターについて

【概要】児童と若者に関する相談窓口を一体的に整備し、子どもから若者までの総合的な相談支援拠点として、独立した組織で取り組んでいる。豊橋市もヤングケアラー、不登校問題などさまざま問題を徐々に解決しながら、対応している。本市も今以上に力を入れていくべきと思われる、未来ある子ども・若者の成長のための施策等を考えていくべきと感じた。



上記視察のほか、11月10日に京都府京都市で「京都市地球温暖化対策条例及び計画について」をテーマに視察を行っています。

【産業建設常任委員会】

福岡県那珂川市（11月7日）
指定管理者事業について

【概要】㈱モンベルが手掛ける全国初の五ヶ山ベースキャンプで、福岡都市圏から最も近いアウトドアの聖地として、豊かな自然の中でキャンプなどを楽しめる。指定管理者として㈱モンベルに対し飛び込みで直電し、包括連携を組み、既に完了していた実施計画を変更し、思い切りのいい行政判断に驚いた。市民ニーズの追求、交流人口増加につなげる手法として、大いに参考になると感じた。



長崎県庁（11月8日）
ながさき半導体ネットワークについて

【概要】半導体人材の育成・確保を強力に推進するため、県内主要企業・大学等20団体が参画し、ながさき半導体ネットワークを設立した。今回のポイントは、サプライチェーンの種類を増やすなど企業をいかに潤していくかを課題にし、九州がシリコンアイランドと呼ばれ続けるための誇りをかけた戦いであることを深く感じた。



上記視察のほか、11月8日、9日に長崎県長崎市で「軍艦島を活用した観光振興の取り組みについて」、「まちぶらプロジェクトについて」をテーマに視察を行っています。

る」という内容の要望書を提出しており、それを「千歳川水系水質保全連絡会議」で共有すべきと考えるが、市の所見を伺う。②海外では規制が進む、第一種特定化学物質に指定されていないPFASの危険性について、市はどのように認識しているか。③千歳川、美々川についても、飲み水への

要望と同様にPFAS対策としてモニタリングすべきと考えるが市の所見を伺う。
答 市長 ①千歳川水系水質保全連絡会議の活動内容は、千歳川の水质調査などの情報共有や意見交換を年1回開催しているが、PFASやラピダス社の立地の影響に関する協議は行われていない。また、北海道漁業環

境保全対策本部、北海道さけ・ます増殖事業協会、北海道漁業協同組合連合会の3者から北海道に対してラピダス社工場用水の取排水についての要請書が提出されたところであり、現在、北海道では関係する自治体や団体と適時対応しており、本市も連携を図っていく。②国において、PFASの

モニタリングや適正な管理について検討が行われているところである。市としても、多くの種類が存在し、その全ての性質を把握することができない現状においては、全てのPFASの評価をすることはできないが、国の動きを注視し、基準や取り扱いなどが示されたら、必要な対応について検討し

ていく。③化学物質は、企業活動や生活環境の中で多く存在しており、それぞれの化学物質がどのくらい影響するのか判断できる基準が必要であることから、市としては基準値などが示されていないPFASのモニタリングなどを実施することは考えていない。

予算特別委員会

質疑

質疑委員

令和6年度一般会計、

6 特別会計予算および

3 事業会計予算を審査

するため、議長を除く

22人の委員で構成する

「予算特別委員会」を設

置しました。

この特別委員会では、

3月18日から3月22日

の期間に付託案件に対

する質疑を行いました。

審査の結果は、第1

回定例会の最終日に報

告され、すべて可決と

なりました。

ここでは、12人の委

員が行った質疑の一部

を掲載します。

☆日本共産党

・吉谷 徹 委員

☆無所属

・松隈 早織 委員

・北山 敬太 委員

・相沢 晶子 委員

☆自民党議員会

・岩満 順郎 委員

・飯田 盛好 委員

・安部 優雅 委員

・北原 偉男 委員

・大山 益巳 委員

・佐々木雅宏 委員

☆公明党議員団

・今野 正恵 委員

・宮原 伸哉 委員

質疑の様子は、

市HPからご覧

いただけます。



日本共産党
吉谷 徹
委員

ヤングケアラーに対する
適切な支援について

問

市政執行方針の内容では、ヤングケアラーの実情に沿って直接的・具体的に対策するものではなく、今まで児童相談所や警察、教育委員会、学校・地域の方と連携して対応してきた内容の延長線上ではないのか。ヤングケアラーの状況に対して直接的な支援となるのか。今までの延長線上のことで新しいものではないと思うが、何が変わるのかを伺う。

答

こども福祉部長 ヤングケアラーの状態にありながら、本人に自覚がなく相談に至らないケースも考えられる。ヤングケアラーに関する周知・広報の機会を増やし、本人の気づきや周囲の知識や理解を深め、相談につながりやすい環境を作っていくことが直接的な取り組みと考えている。関係機関との情報共有や連携により課題等に適切に対応するヤングケアラー・コーディネーターの役割は大変重要であると考えている。ケアを担いながら、健康を保ち、学校生活を送り、自分の人生を歩めるように支援していきたいと考えている。

その他の質問

・給食費保護者負担値上げについて
・こども食堂応援事業費など



無所属
松隈 早織
委員

空港開港100年記念事業費

問

令和6年度までに既に約6500万円の事業費が予定されており、令和8年度までの全体予算は未定と伺った。物価高騰が止まらない社会情勢の中で、ぜいたくが過ぎるのではないか。無償で滑走路を造った市民協働の歴史の再認識として、市民と一緒に作り上げていく事業を期待するが所見を伺う。

答

企画部長 記念となる100年の節目には、市民や関係者の皆さまと一緒に祝賀する事業を進めることとしており、令和6年度には、「千歳市空港開港100年記念事業実行委員会」の事業として、ワークショップを開催し、幅広い市民の意見を反映させた企画の検討を行い、市民と一緒に事業を作り上げていきたいと考えている。また、記念動画の制作にあたっては、市民にエキストラとして参加いただくことも予定しており、市民や関係者の皆さまと一緒に進めてまいりたいと考えている。いずれにしても、目標に沿ったものになるように検討していく。

その他の質問

・空港を核としたまちづくり基金繰入金
・官民連携まちなか活性化推進事業費

予算特別委員会

問 令和6年度からの施設管理受託者選定にあたり、応募2者の企画提案書、採点結果の内訳、審査委員会の議事録、落選者の見積提示額すら公表されないという状況で、プロポーザル審査が公正に執行されたことは何をもって確認できるのか。公正に執行されたと主張するならば、裏付ける証拠を示してほしい。

答 ことも福祉部長 企画提案書と議事録が公表できない理由として、企画提案書や議事録には、事業者のノウハウ等が含まれていることから、他社に把握されることにより、競争上の地位やその他正当な利益が損なわれる恐れがある。このほか、一般的にプロポーザル方式による業者選定は、競争入札のように価格だけで選定を行うのではなく、客観的な数値で示されていない事業者の提案内容や業務遂行能力等を評価しなければならぬことから、各委員がそれぞれの知識や見識に従い、公正・中立な立場で評価を行うものである。公表されることが前提となることにより、委員が、自由かつ率直な意見の交換が保障されなくなることも想定している。

その他の質問
・自動運転社会実装推進事業費など

児童クラブ事業費・児童館管理運営事業費



無所属
北山 敬太
委員

問 給食費は、平成26年から据え置かれており、令和4年から5年は物価高騰に対し、市が補助金を支出して給食の質と量を維持していたと認識している。今回の給食費の値上げは、市が令和5年に実施していた補助額の減額による部分が大きく、市民理解を得られないと思う。①今後、補助額の増額は考えていないのか。②改めて給食費値上げの理由を示すお便りを配布する予定はないのか。

答 教育部長 ①今回の給食費改定により、食材の水準を適正な状態に戻し、必要なエネルギー量等を確保することでメニューの充実にもつながると考えている。今後の給食費に対する市の負担のあり方と保護者の負担については、物価高騰など特別な状況の場合など、市補助額の増額は必要に応じて検討していくべきと考えている。②今回の改定に当たり、4月から6月までを周知期間としているところである。1月22日の通知では、検討をしている改定月額の範囲の概要をお知らせしており、今後は、改定後の給食費単価、そのうち保護者に負担いただく金額、市の負担額などの内訳について周知することとし、今後お知らせを保護者に配布していく予定である。

給食費の増額について



無所属
相沢 晶子
委員

問 デジタル庁が推進するワンストップ窓口すなわち市役所の窓口で市民の皆さんが氏名や住所を書かなければならない状況を解消して、スムーズに各種手続きを行うことができるデジタル庁のホームページで確認しており、このほかにも他市の状況を確認している。この事業は全国的には、これから行っていく事業かなと推察するが、①本市はどのような導入形態になるのか。②購入予定の機材と台数、また機材の単価について伺う。

答 総務部長 ①各自治体において、窓口の来庁者数や混雑状況、窓口配置、人員体制など、自治体の特性に応じた方式を選択しているものと認識しており、本市は、本市の窓口の特性等を踏まえ、庁内に設置した窓口関係部署で構成する作業部会において検討のうえ、マイナンバーカード等を端末にかざすことにより、申請書を作成する方式を採用したものである。②導入予定の機器は、マイナンバーカード等を読み取るための専用端末などがあり、帳票の設定費用を含んだ、1台あたりの単価は約170万円程度となっており、導入台数は、市民課をはじめとする窓口へ7台設置する予定である。

書かない窓口導入事業費



自民党議員会
岩満 順郎
委員

問 ①障がいのある子もいない子も一緒に遊べる遊具だが、多くの公園があるのに北光公園が選ばれた理由について伺う。②遊具の材質・安全性、また、どのような遊具を設置するのか。③インクルーシブ遊具は従来の遊具と一線を画した物と注目されているが、違いについて具体的に伺う。

答 建設部長 ①「駐車場があること」、「公共交通でのアクセスが良いこと」、「多機能トイレが設置されていること」、「休憩施設や広場、築山があること」、「新たな遊具を設置できるスペースがあること」の5点に重点を置き、北光公園を選定した。②遊具の材質は、プラスチックや鉄、ゴムなどで、安全性においては、身体の挟み込みに配慮した形状やボルト・ナット等の突起の保護を行うなど、利用者に配慮した遊具を選定する。体を支えることができるサポート付きのブランコや車いすでも利用できる砂場などの設置を予定している。③インクルーシブ遊具は、さまざまな障がいのある児童から健常児まで、「自分に合った遊びを見つけて楽しむこと」、「落ち着ける場所があること」、「つながりを楽しむこと」などの特徴があり、訪れやすい場所となることを期待している。

インクルーシブ遊具事業費



自民党議員会
飯田 盛好
委員



自民党議員会
安部 優雅
委員

脱炭素化推進事業費

問 千歳市は、2050年までのカーボンニュートラルを目指し、本年度は千歳市地球温暖化対策実行計画が策定され、2030年度までに46%を削減するとしているが、これを達成するには市民や事業者の大きな努力が求められる。そこで市民が行わなければならない具体的な行動について伺う。

答 市民環境部長 具体的な行動変容については国において、エネルギーの省エネや太陽光パネルの設置、CO2の少ない交通手段の選択、食事を食べ残さない、リデュース・リユース・リサイクルの3Rなどの30項目の取り組みを「ゼロカーボンアクション30」として推奨している。例えば、自動車通勤を月に1回、公共交通機関に切り替えることで、1人年間35kgの削減となり、ウォームビズでも室内の暖房を適切な温度に設定することで35kgの削減となる。食品ロスの削減では、買い過ぎを防止することで世帯当たり5kgを削減できる。また、マイボトル、マイバックを利用することで世帯で29kgの削減となる。市としても、市民の皆さまの日々の積み重ねが重要であると考えていることから、脱炭素型のライフスタイルへの転換にご協力いただきたいと考えている。



自民党議員会
北原 偉男
委員

札幌圏共同消防通信指令システム更新整備事業費

問 現在は高機能消防指令センターで運用されているが、令和7年度以降に札幌圏共同消防通信指令システムを更新される。①更新整備期間と概算の整備予算額について伺う。②本システムの概要について伺う。

答 消防長 ①令和5年度から8年度までを工期とし、概算総整備費は、7億9015万9000円である。②システムの概要は、現在、札幌圏内の6消防本部が、それぞれ整備・運用している消防指令センターを統合し、札幌市消防局に「共同指令センター」を設置する。これにより、札幌圏内の119番等を一括で受信し、出動指令を送出する。なお、共同化により2つの機能が追加される。1つ目は「映像通報機能」で、スマートフォンから画像の送受信が可能となり、この機能により視覚的な災害情報の把握やこれまでに以上に通報者とのコミュニケーションがとりやすくなることが期待される。2つ目は、「可搬式指令システム」で、衛星回線を利用した通信機材であり、可搬型であるため、地震等の大規模な災害により直接被害を受けた際、共同指令センターから離れ、被害のない地域に移動してから、消防指令業務を継続することが可能となる。



自民党議員会
大山 益巳
委員

緑の基本計画策定事業費

問 公園の樹木や街路樹は年数が経過し、大きくなったものや老朽化した樹木が増えてきており、適正な維持管理が必要と考えるが、伐採をするだけでなく、植栽を行い、緑の環境保全を行うべきと考えるが、千歳市としての理念・方針について伺う。

答 建設部長 いつまでも一人ひとりが伝えよう、きらめくみどりときずみずを基本理念とし、緑づくりの方針は、「まもる視点」、「育てる視点」、「つくる視点」、「親しむ視点」、「見まもる視点」の5つの視点を定め、緑の保全および緑化の推進に取り組んできた。改定する「緑の基本計画」では、千歳市緑化審議会の審議において、基本理念や方針を定めていくこととなるが、これまで進めてきた緑に関する取り組みを引き継ぐとともに、時代に即した緑に対する考え方や、公園や道路における樹木の適正な維持・保全に加え、補植による緑の確保に関する考え方についても示していくことが必要になるものと考えている。

- その他の質問
- ・サーモンパーク管理経費
 - ・千歳美タワール周辺環境影響調査事業費など



自民党議員会
佐々木 雅宏
委員

給食費の保護者負担について

問 給食費は保護者負担が原則であること、10年間据え置いていることから学校給食費の改定を行うとのことだが、現在の社会情勢として、いまだ急激な物価高騰が続いている。市長の政策判断として、給食費の改定に伴う保護者負担の増額について実施時期を見直すことを検討できないか。

答 市長 給食費の改定に伴う保護者負担分について、代表質問や予算特別委員会の中で色々なご意見や質問をいただいたところである。このことから給食費については、今回の改定に関し、急激な物価高騰分は市が負担した上で、保護者負担を一定程度求めていく考えを基本としつつも、令和6年7月に予定していた学校給食費の改定における保護者負担については、改めて教育委員会とも今後協議を行い、その実施時期の見直しについて検討していきたいと考えているところである。

- その他の質問
- ・有害鳥獣等駆除事業費
 - ・スマート農業普及推進助成事業費
 - ・牧場管理事業費
 - ・2026ちとせ・空港開港100年記念事業費など

問 子育てアプリについては、平成29年第3回定例会の一般質問において、私自身、他市事例を紹介し、さまざまな発信手段を情報提供のツールとして工夫されてはどうかと提案しており、この度の導入については大変嬉しく思っている。具体的にどのようなことができるアプリなのか伺う。

答 総務部長 予防接種や健診、子育てイベント情報のほか、子育て関連施設等に関する情報のプッシュ通知や検索ができる機能、ネウボラ相談や子育てに関する手続き等の予約ができる機能、また、母子手帳機能としては、子どもの成長記録、予防接種・乳幼児健診のスケジュール管理や、沐浴・離乳食の作り方の動画視聴などができ、これらの情報は、父親と母親がそれぞれアプリをインストールすることに、家族間で共有することが可能となっている。このアプリは、全国では600を超え、道内でも50以上の自治体で利用されており、このアプリを利用する自治体間では、転入・転出時にアプリの住所設定を変更するだけで、データの引継ぎが可能となるなど、利用者にとって汎用性が高く、市民の利便性向上につながるものと考えている。



公明党議員団
今野 正恵
委員

子育てアプリ導入事業費

問 林東公園は、貴重な自然が残る市内でも珍しい公園であることから、市民にとっては完成後への期待感は大いものと予想する。そこで総事業費を伺うとともに、林東公園の整備完了後の利活用についてどのような考えているのかを伺う。

答 建設部長 事業費は、測量や環境調査、実施設計等で2200万円、整備工事で1億2900万円を見込んでおり、総事業費は約1億5100万円となる見込みである。整備後の利活用については、近隣住民の散歩や自然観察の愛好家などの利用に加え、支笏湖へ通じる道道支笏湖公園線やサイクリングロードと接している口ケーションから、ちよつとした立ち寄りを含め、自然観察になじみのない方や観光で訪れる方々にも、林東公園を拠点に青葉公園や千歳川などを散策していただき、野鳥のさえずりや千歳川の流れる音、木洩れ陽、動植物の観察などの体感を通じ、千歳の豊かな自然や魅力を感じていただきたいと考えている。

その他の質問
・ 休日夜間急病センター使用料
・ 休日夜間急病センター運営事業費
・ 図書館費など



公明党議員団
宮原 伸哉
委員

林東公園整備事業費

～北進中学校との交流学習会～

令和6年2月15日（木）に千歳市立北進中学校の生徒の皆さんと交流学習会を開催しました。当日は、議長室や委員会室を見学した後、議場で模擬議会を行いました。生徒が議長や議員役となって質問を行い、議員が市長や部長役となり、写真や図を入れたスライドを活用して答弁を行い、交流を深めました。



【模擬議会での主な質問】

（総務文教常任委員会）

千歳市の避難所や備蓄品、他地域への支援について教えてください。

また、福祉避難所についても教えてください。

（厚生環境常任委員会）

交通安全を守るため、見通しの悪いところについているカーブミラーが冬になると凍って見えなくなっているの、見えるようにしてほしい。

（産業建設常任委員会）

千歳市の水道水はおいしいので、昭和の名水百選にも選ばれたと聞いています。

水を観光に役立てることはできませんか。

【議員の主な感想】

- ・ なるべく写真を活用して理解しやすいようにと準備したが生徒の真剣なまなざしを拝見し、充実感のある交流ができたと思う。この交流会は継続して行うことが重要であると感じた。
- ・ 千歳市議会を大いに理解していただくためにも継続的に交流学習会を行っていくべきと感じた。また、可能であれば市内各中学校にも広げる事も必要だと感じた。
- ・ どの生徒も議会棟見学や模擬議会に興味深い眼差しで参加していたことが印象的だった。今回の経験が今後の思い出として残ることを期待したい。学校や生徒、そして議員としても大きな意義があるものと今回も感じる事ができた。

第11回市民の声を聴く会を開催しました

令和6年2月21日(水)にまちライブラリー@ちとせで第11回市民の声を聴く会を開催しました。今回は、第1部で議会の仕組みについてプレゼンテーションを行い、第2部では『ちとせの未来を語ろう!』をテーマにグループの中でテーマを自由に設定し、議員とグループトークを行いました。今年度も市内の2つの高校と3つの大学へ参加依頼を行い、当日は多くの学生のほか、主婦層など41名の参加がありました。未来への提案や身近な暮らしの課題など、活発な意見や提案が飛び交い、盛況に終わることができました。

※ここでは、意見や提案が多かった公共交通について取り上げています。

その他の意見や提案については、ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

【主な意見・提案】

- ・航空大学校の寮に住んでいるが、バス停まで徒歩で30分かかる。冬になると雪で歩道が無くなってしまい歩けない。タクシーで行くしかないが学生なのでそうもいかない。本当に不便で困っている。
- ・氷濤まつりの夜のイベントに参加したかったが、バスが運行してなくて行けなかった。日中も駐車場が満杯であった。イベント期間中だけでも臨時バスを運行してほしい。
- ・車社会は、若者にとっては不便、学生が千歳に残るためには交通の便をよくすることは不可欠。



【議員の主な感想】

- ・地方都市である千歳は、都会に居住経験のある人にとって、交通の便が悪いと感じている場合が多い。車を持たない若者にとって、公共交通の維持、より便利にする対策は不可欠であると感じる。デマンドバスの導入など、あらゆる手立てを講じて公共交通は維持すべきと考える。
- ・航空大学校からの公共交通については、せっかく道外等から千歳に来ていただいたのにバス停まで行くのに遠すぎるということで本当に深刻であると感じた。これからしっかりと考え、市に対し提案していきたい。



【参加者の主な感想】

- ・様々な意見が聴けた。この場、この雰囲気をもっと設けたい。
- ・多かった話題(交通、教育など)に焦点を当てた会などがあるとうれしいです。
- ・このような機会を設けていただいた際に、今回はこのようなことが挙げられ、このような実績につながったなどができれば、信頼にもつながり、参加者も増えると思いました。



議会事務局からのお知らせ

★議会の予定

令和6年第2回定例会は、6月3日(月)に開会する予定です。

正式な日程は、議会運営委員会の決定をホームページや市公式SNS、ポスターでお知らせします。

★ホームページのご案内

会議の出席状況や、議会だよりで掲載している以外の質問などもご覧になることができます。

ぜひアクセスしてください。

★表紙を募集しています!

市議会だより(年4回:2・5・8・12月発行)の表紙を飾る写真や絵、イラスト等を募集しています。千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがありましたら、ご応募をお待ちしています。

(問い合わせ)

千歳市議会事務局 総務課 調査係
TEL 0123-24-0791 (直通)
E-mail: gikaisomu@city.chitose.lg.jp

★点字・音声版市議会だより

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容を点字・録音したものを作成しています。

希望される方は、点字図書室までお問い合わせください。



(問い合わせ)

千歳市総合福祉センター2階
点字図書室 TEL 0123-27-3921

編集後記

今回の定例会は、令和6年度予算の審議もあり、長丁場の議会となりました。決められた持ち時間を一杯使い、さまざまな項目について熱心な質疑応答が行われました。特に、給食費の値上げについて、多くの議員が取り上げ議論されました。今後の動向を見守っていきたいと思います。

議会だよりが皆さんのもとに届く頃には、すっかり雪も解け、外出しやすくなっていると思います。6月の定例議会にぜひ、足を運んで議場のやり取りを直接見てみてください。そして、皆さんの声をどしどし議員に聞かせてください。お待ちしております。(編集委員 平川美由紀)

議会報編集委員会

委員長 大山 益巳
副委員長 吉谷 徹
委員 安部 優雅
平川美由紀
相沢 晶子

市議会だよりは、植物油インキを使用しています。